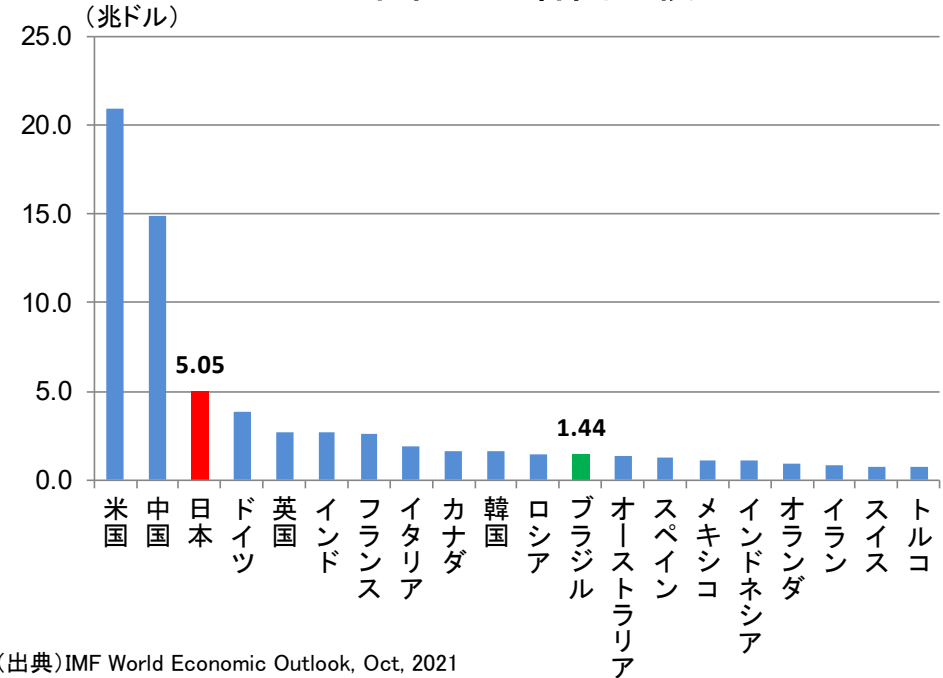


ブラジル経済・二国間経済関係概観

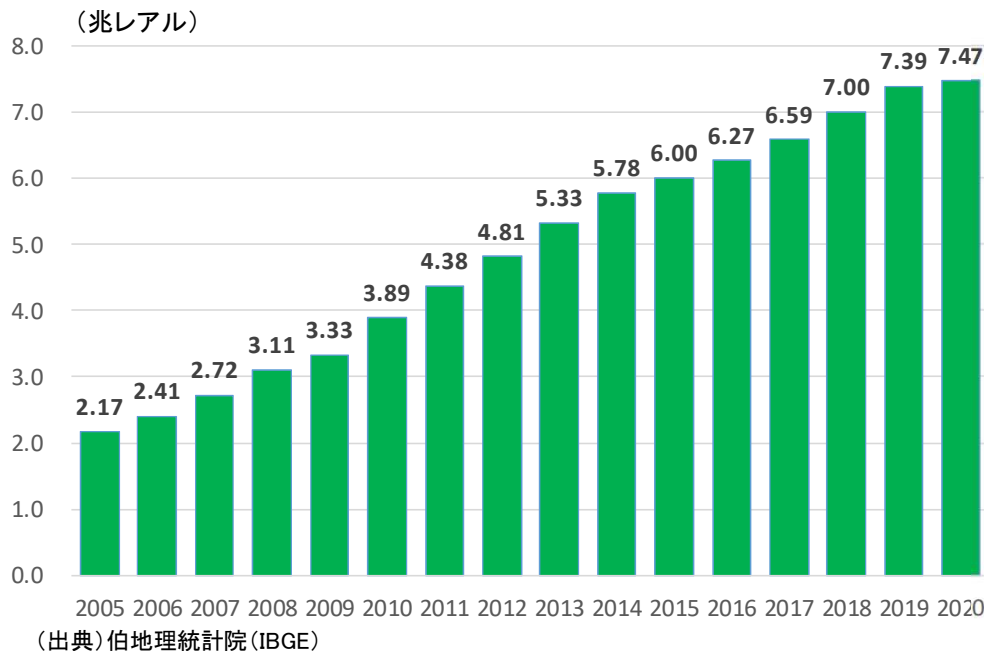
1. 経済構造

1. 人口約2億1,176万人、面積約851万km²(2020年)
2. 世界第12位の経済規模(名目GDP約1兆4,447億ドル(2020年):日本の約29%)。一人当たりGDP(約6,823ドル(2020年))は、日本の約17%。
3. 世界有数の農業・資源国であるが、産業別国内総生産(GDP)額では第三次産業(サービス業)が高いウェイトを占めている。
4. GDPを需要項目別でみると、家計消費や総固定資本形成(投資)といった内需が成長に寄与している。

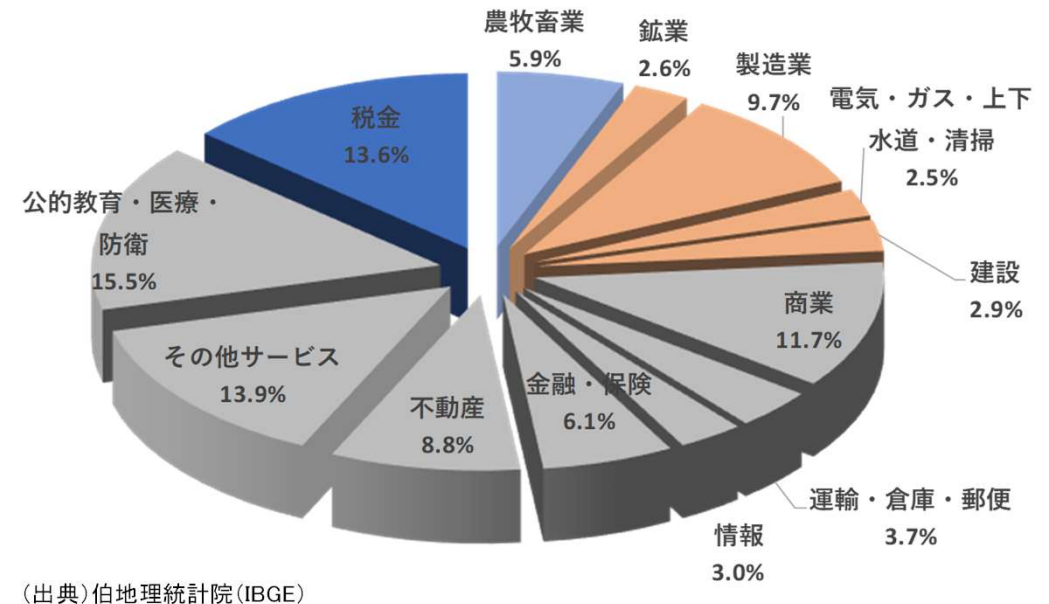
名目GDP各国比較



名目GDPの推移

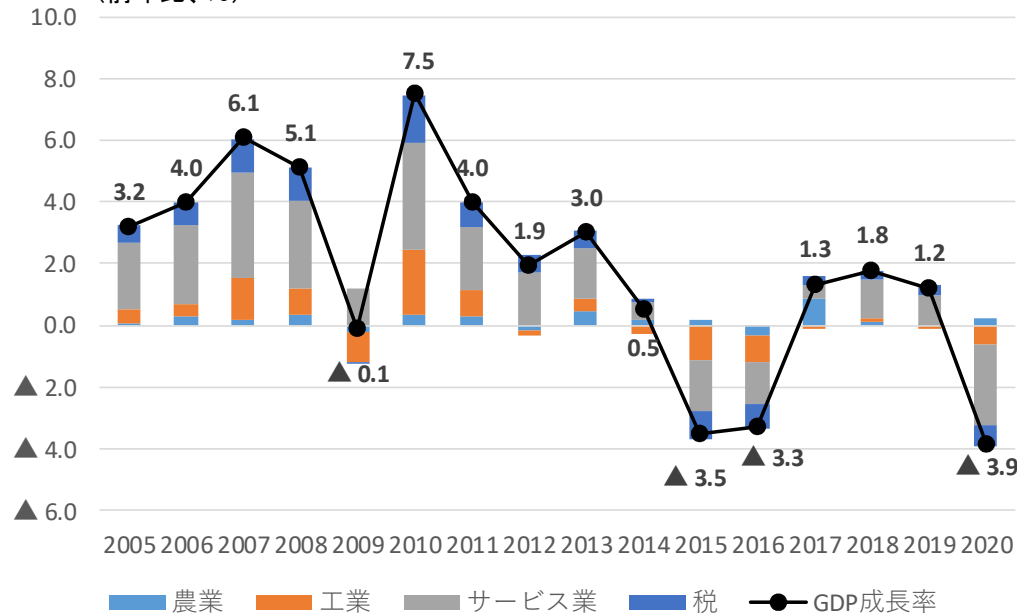


名目GDPの産業別構成比(2020年)



実質GDP成長率と産業別寄与度の推移(暦年)

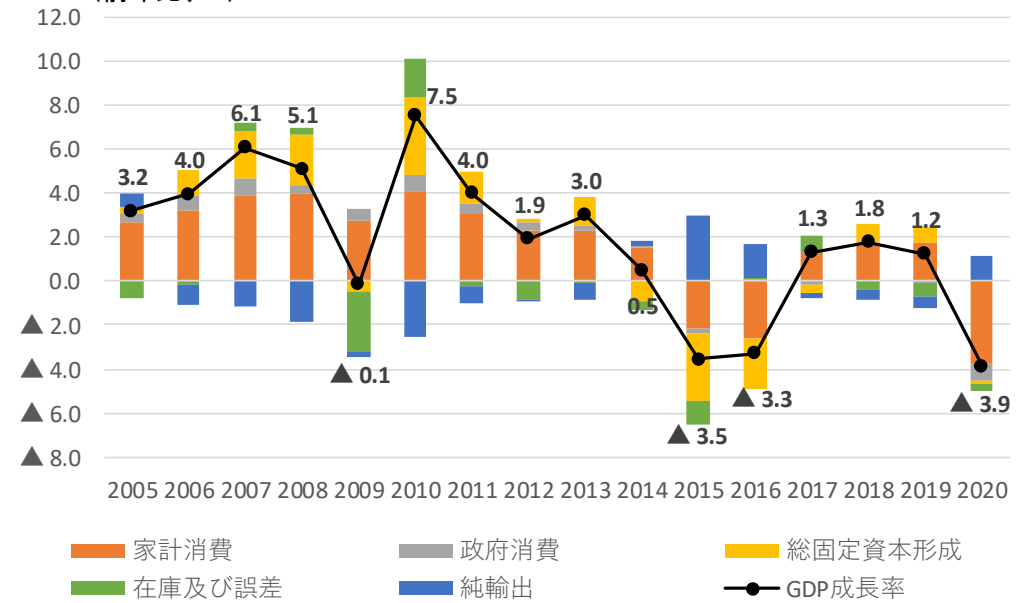
(前年比、%)



(出典) 伯地理統計院(IBGE)、産業別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算

実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移(暦年)

(前年比、%)

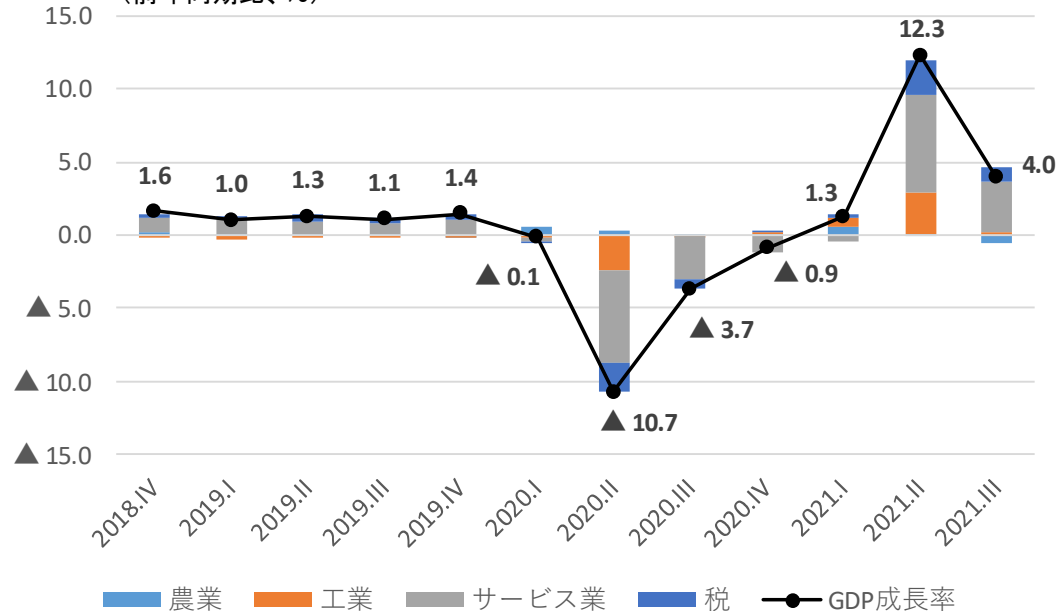


(出典) 伯地理統計院(IBGE)

※需要項目別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算、在庫及び誤差はGDP全体から各需要項目を除いたもの

実質GDP成長率と産業別寄与度の推移(四半期)

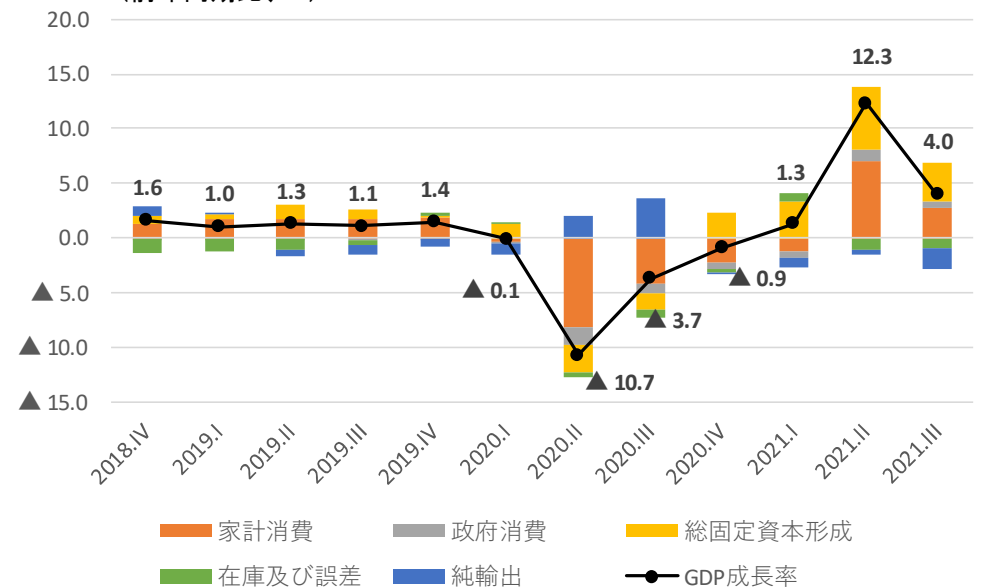
(前年同期比、%)



(出典) 伯地理統計院(IBGE)、産業別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算

実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移(四半期)

(前年同期比、%)



(出典) 伯地理統計院(IBGE)

※需要項目別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算、在庫及び誤差はGDP全体から各需要項目を除いたもの

II. 経済の現状

ブラジル地理統計院 (IBGE) が12月に発表した2021年第3四半期のGDP成長率は、前期比▲0.1% (2四半期連続のマイナス成長)、前年同期比+4.0% (3四半期連続のプラス成長) となった。

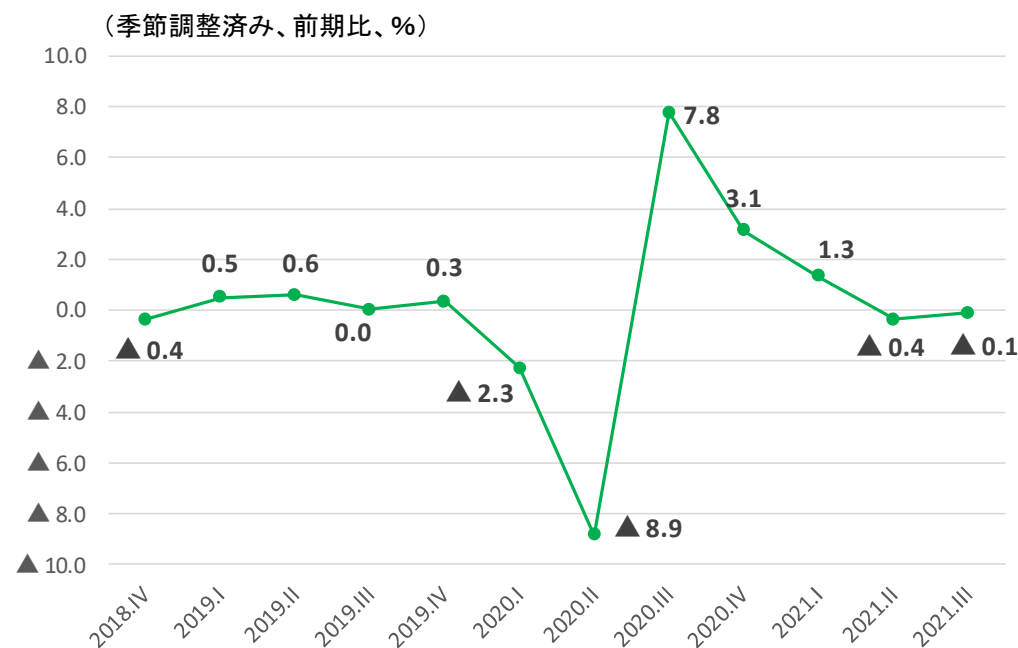
(%、括弧内の数値は寄与度)

		前期比 (季調済)		前年同期比 (原数値)	
実質GDP		▲ 0.1		4.0	
産業別	農業	▲ 8.0	(▲ 0.6)	▲ 9.0	(▲ 0.6)
	工業	0.0	(▲ 0.0)	1.3	(0.2)
	鉱業	▲ 0.4	(▲ 0.0)	3.5	(0.0)
	製造業	▲ 1.0	(▲ 0.1)	▲ 0.7	(▲ 0.1)
	電気、ガス、水道	▲ 1.1	(▲ 0.0)	▲ 4.6	(▲ 0.1)
	建設業	3.9	(0.2)	10.9	(0.5)
	サービス業	1.1	(0.7)	5.8	(3.5)
	商業	▲ 0.4	(▲ 0.0)	2.8	(0.2)
	運輸、倉庫、郵便	1.2	(0.0)	13.1	(0.3)
	情報、通信	2.4	(0.1)	14.8	(0.6)
需要項目別	家計消費	0.9	(0.6)	4.2	(2.8)
	政府消費	0.8	(0.1)	3.5	(0.6)
	総固定資本形成	▲ 0.1	(▲ 0.0)	18.8	(3.4)
	輸出 (財・サービス)	▲ 9.8	(▲ 1.5)	4.0	(0.6)
	輸入 (財・サービス)	▲ 8.3	(▲ 1.2)	20.6	(2.4)
	純輸出 (財・サービス)	-	(▲ 0.3)	-	(▲ 1.9)

(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

産業別及び需要項目別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算したもの。

実質GDP成長率の推移(四半期)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

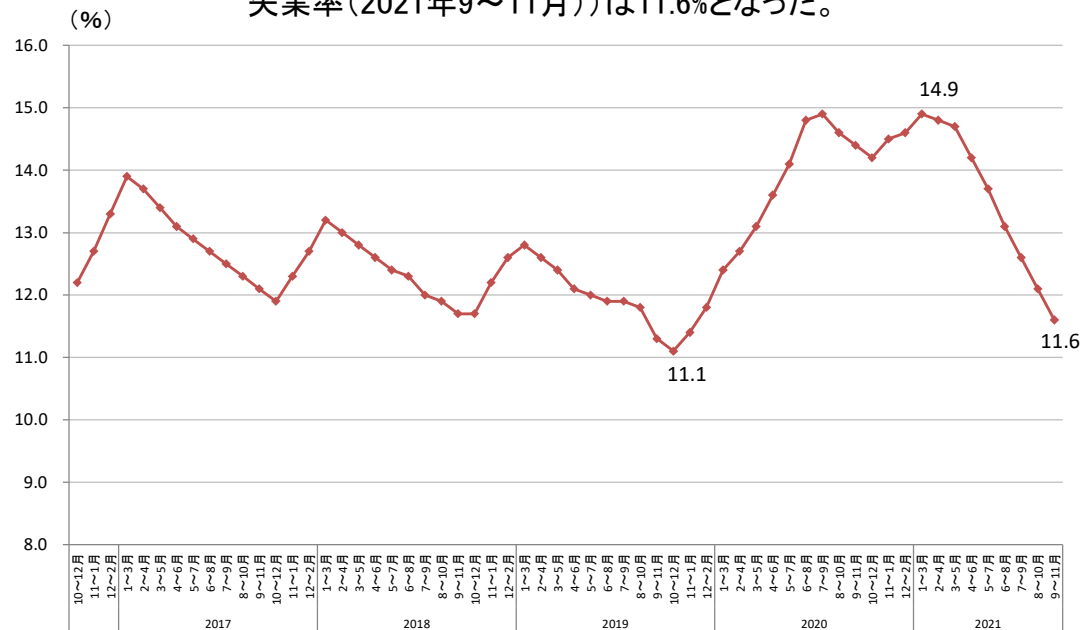
《各機関によるGDP成長率見通し》

	2021	2022	2023
IMF (2022年1月)	+4.7%	+0.3%	+1.6%
伯経済省 (2021年11月)	+5.1%	+2.1%	2.5%
伯中銀 (2021年12月)	+4.4%	+1.0%	-
伯中銀Focus (2021年1月28日)	-	+0.3%	+1.55%

労働市場、消費、生産、財政収支の動向

失業率の推移(3か月移動平均)

失業率(2021年9～11月))は11.6%となった。



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

小売売上高指数の推移(月次)

小売売上高(11月)は前月比+0.6%、前年同月比▲4.2%となった。
(2014年=100、季調済)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

鉱工業生産指数の推移(月次)

鉱工業生産(11月)は前月比▲0.2%、前年同月比でも▲4.4%となった。

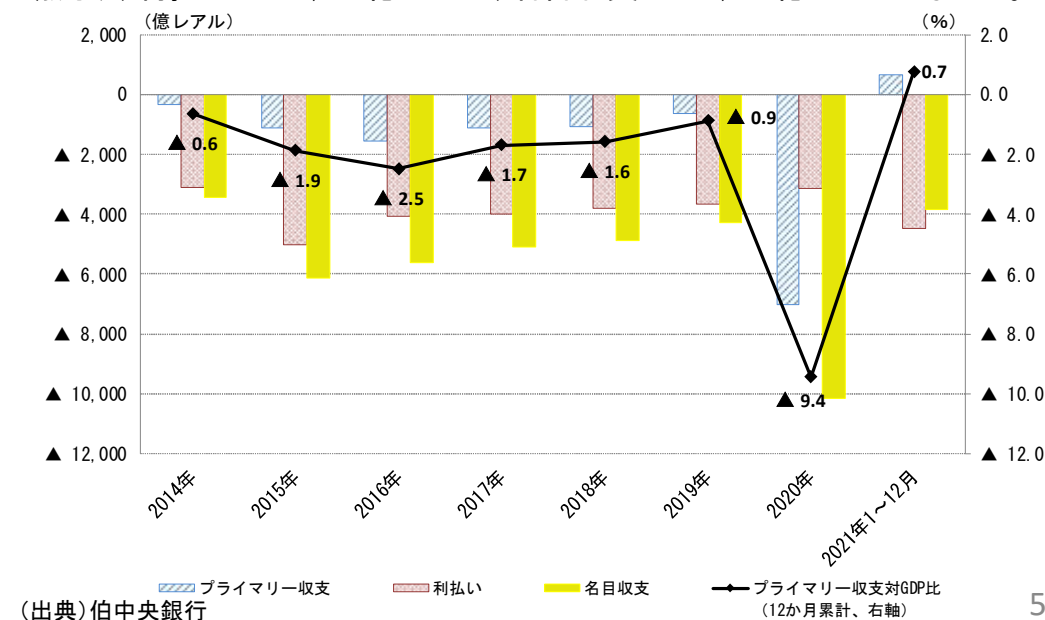
(2012年=100、季調済)



(出典) 伯地理統計院 (IBGE)

財政収支の推移

公的部門の2021年のプライマリーバランスは+647億レアル(2013年以来の黒字)、利払いは▲4,480億レアル、名目収支は▲3,837億レアルとなった。



(出典) 伯中央銀行

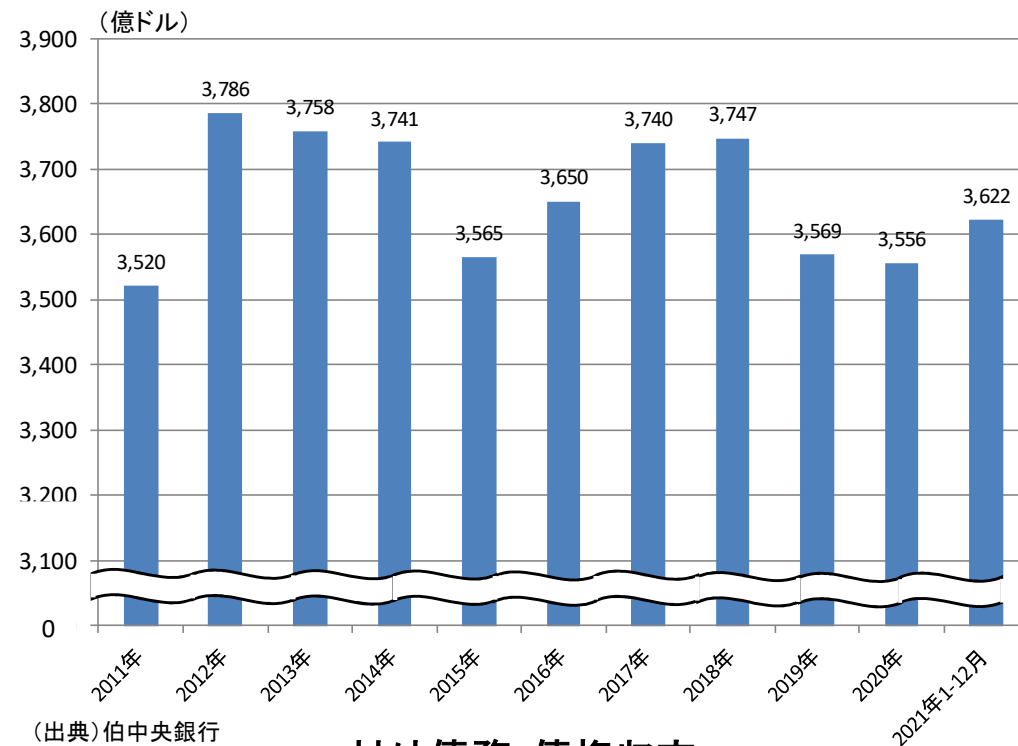
国際収支の動向

国際収支

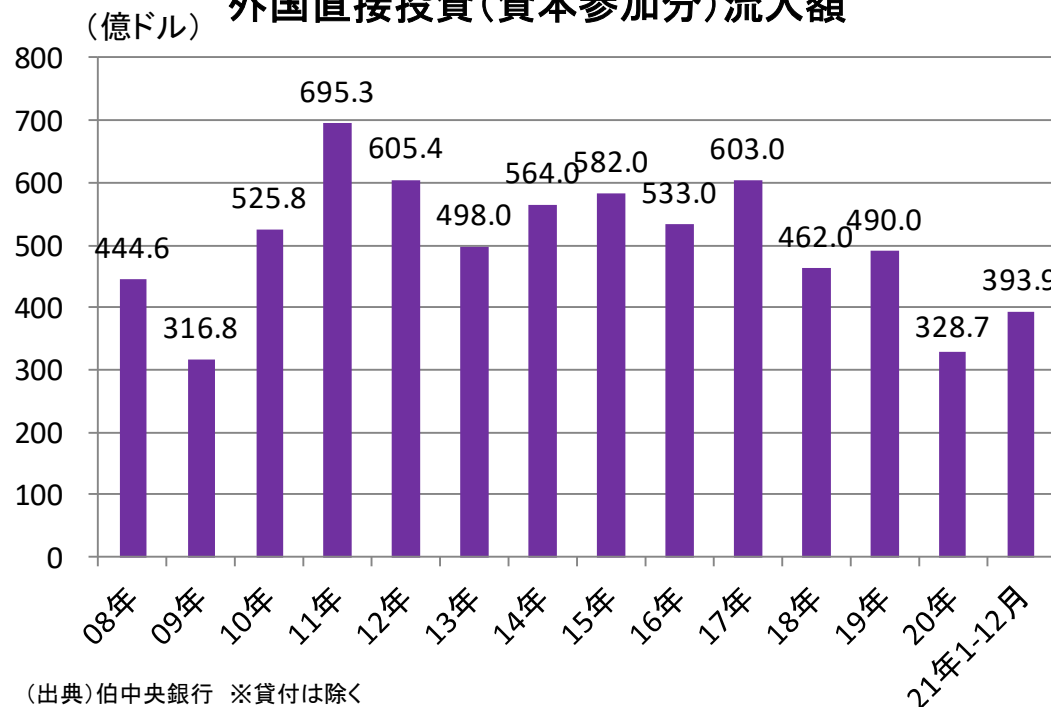
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	(億ドル) 2021年 1-12月
経常収支	▲ 245	▲ 220	▲ 515	▲ 650	▲ 245	▲ 281
貿易収支	445	573	434	265	324	362
サービス収支	▲ 306	▲ 383	▲ 360	▲ 355	▲ 209	▲ 171
第1次所得収支	▲ 415	▲ 432	▲ 588	▲ 573	▲ 383	▲ 505
第2次所得収支	31	21	▲ 0	12	23	33
資本移転収支	3	4	4	4	41	2
金融収支	▲ 161	▲ 171	▲ 523	▲ 644	▲ 125	▲ 326
直接投資	▲ 596	▲ 475	▲ 761	▲ 464	▲ 413	▲ 273
対外直接投資	147	213	20	228	▲ 35	192
対内直接投資	743	689	782	692	378	464
証券投資	200	177	69	192	129	▲ 55
金融派生商品	▲ 10	7	28	17	54	▲ 10
その他投資	152	69	113	▲ 128	247	▲ 128

(出典) 伯中央銀行

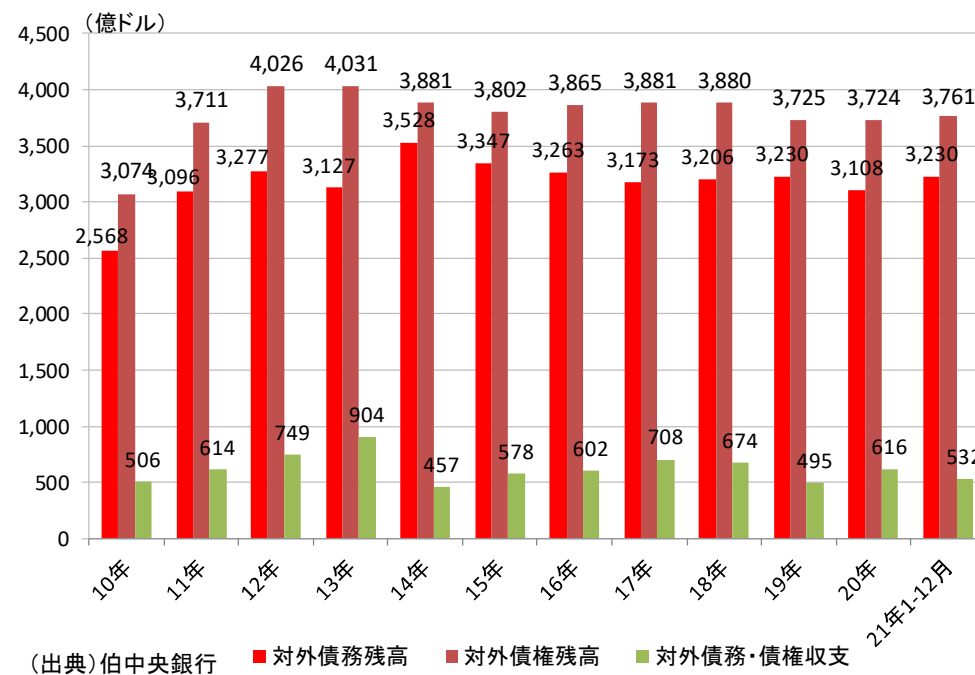
外貨準備高



外国直接投資(資本参加分)流入額



対外債務・債権収支



為替・株価の推移

1月の為替市場は5.36～5.70リアル/ドルで推移。

月の前半は5.52～5.70リアル/ドルで推移。インフレ上昇幅の落ち着きや良好な経済指標等を背景に概ねリアル高傾向で推移した。

月の後半は5.52～5.36リアル/ドルで推移。地政学的リスクの高まりによるリアル安となる展開もあったものの、ルーラ元大統領の発言(中道右派との連立の可能性に言及)等を好感したほか、新興国市場への資本流入もみられ、概ねリアル高で推移した。

1月の株式市場は101,006～112,612ポイントで推移。

月の前半は101,006～106,928ポイントで推移。鉄鉱石価格の上昇等を背景に概ね上昇傾向となった。

月の後半は106,374～112,612で推移。月前半に引き続き鉄鉱石や原油価格の上昇や新興国市場への資本流入もみられ等を背景に概ね上昇傾向となった。

。

為替の推移(対米ドル)

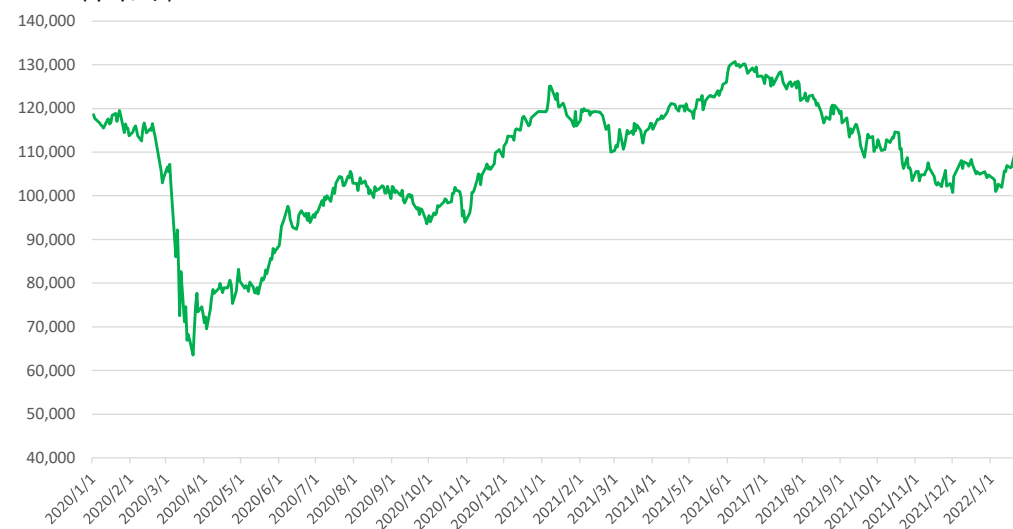
(1米ドル=リアル)



(出典) 伯中央銀行

株価指数(Ibovespa)の推移

(ポイント)

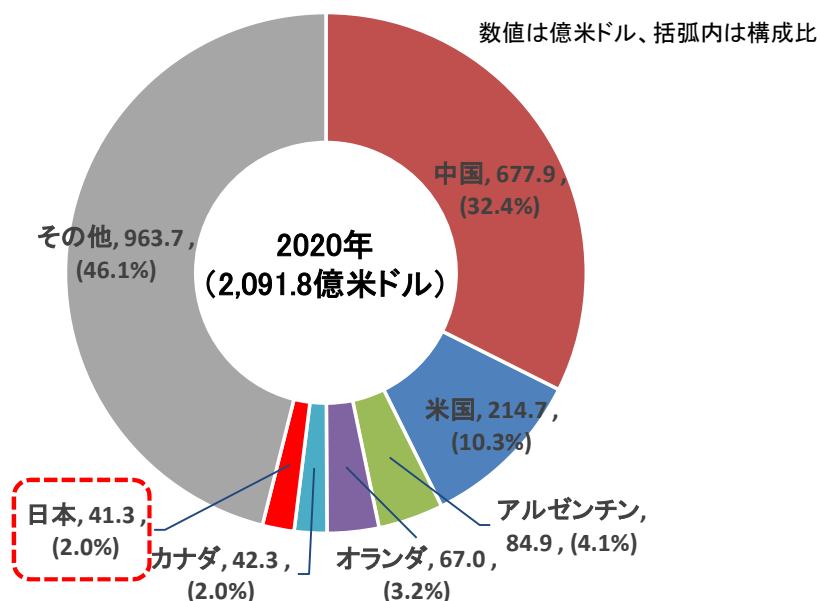


(出典) B3

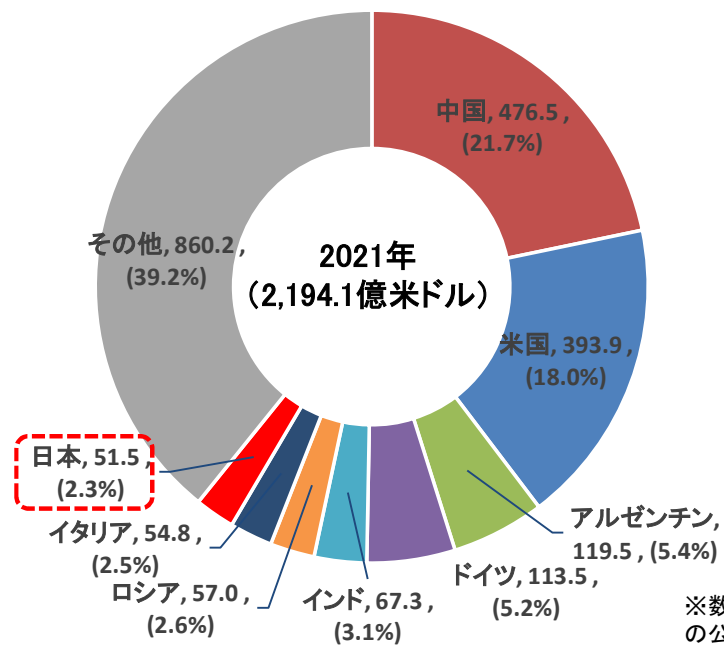
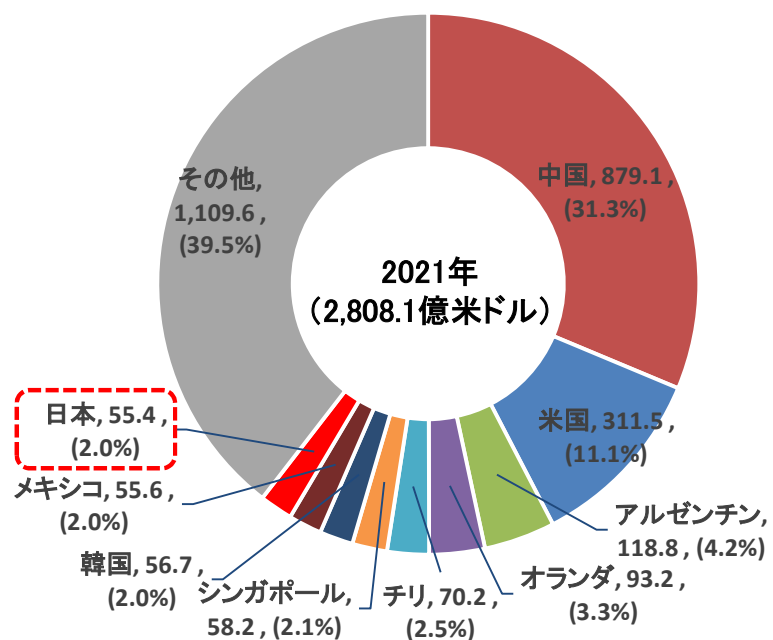
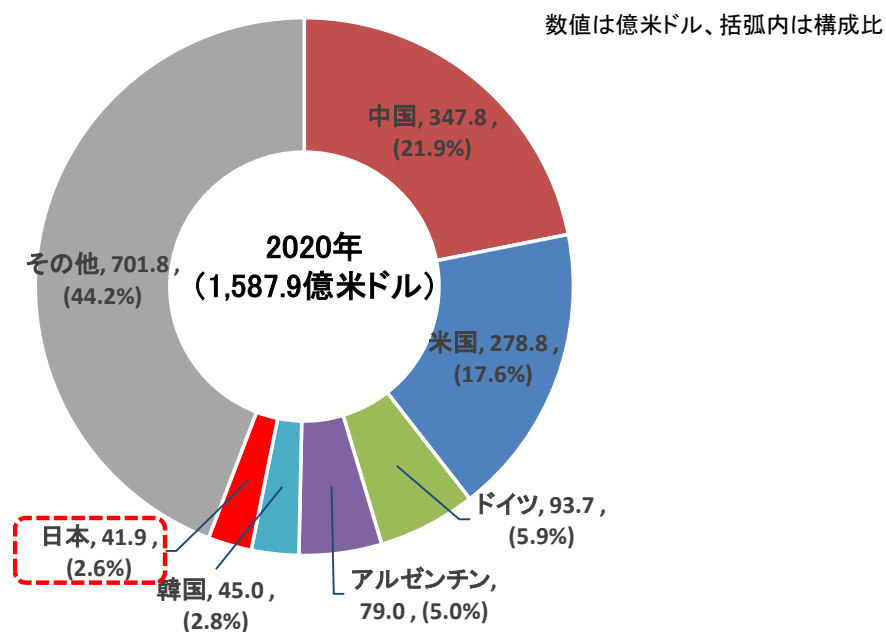
Ⅲ. 貿易動向

ブラジルの貿易は、輸出、輸入ともに中国、米国、アルゼンチンが上位に占めている。2021年においては、日本は貿易相手国として輸出で9位、輸入でともに上位8位となっている。

輸出額と構成比(国別)



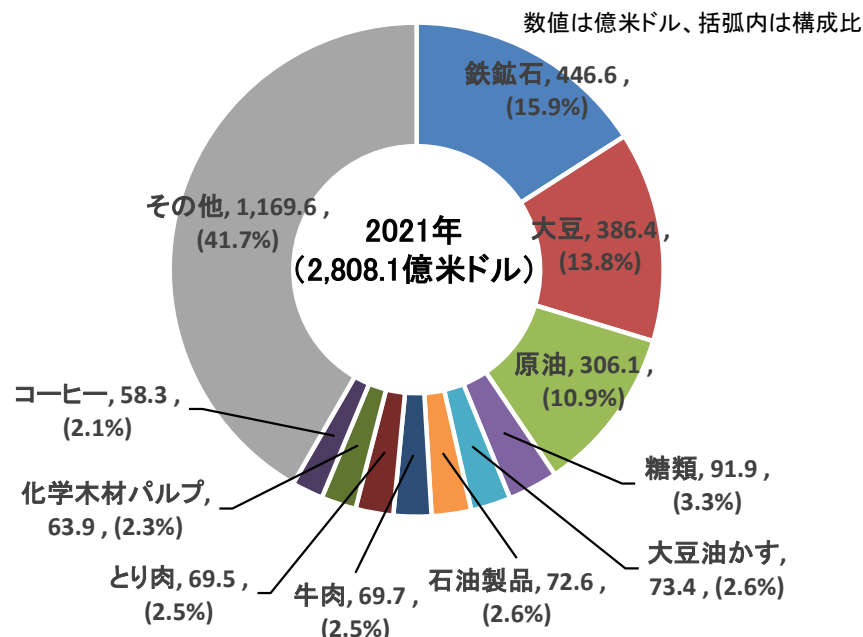
輸入額と構成比(国別)



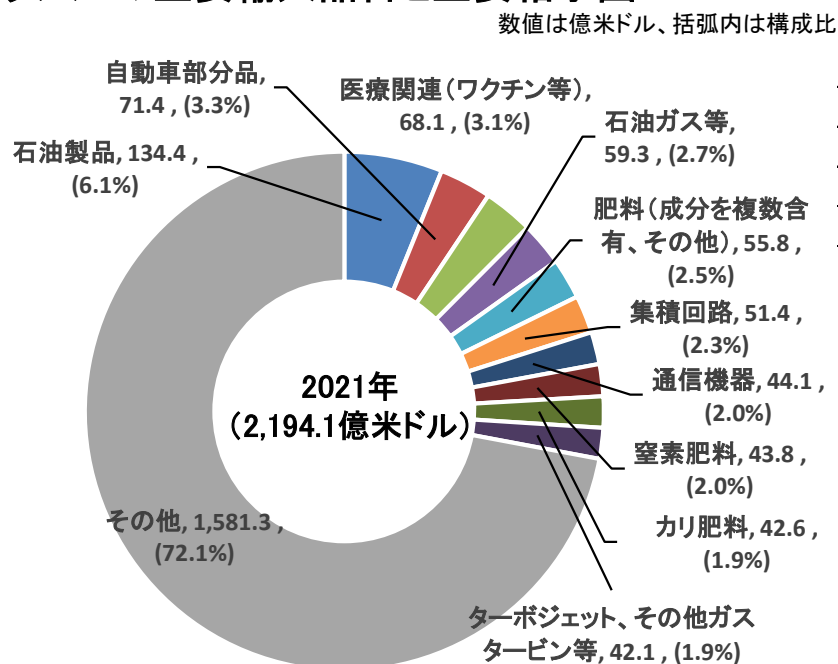
(出典) 伯経済省
※数値は2022年2月時点
の公表値から算出

主要輸出品目は資源（鉄鋼石、原油等）、食品（大豆、肉類、糖類等）。主要輸入品目は石油製品、自動車部分品を中心に、電気機器や医療用品など幅広い品目にわたっている。

ブラジルの主要輸出品目と主要相手国



ブラジルの主要輸入品目と主要相手国



【鉄鋼石】

	億米ドル	構成比(%)
全 体	446.6	100.0
① 中国	288.4	64.6
② マレーシア	28.6	6.4
③ バーレーン	17.9	4.0
④ 日本	17.9	4.0
⑤ オマーン	13.0	2.9

【大豆】

	億米ドル	構成比(%)
全 体	386.4	100.0
① 中国	272.1	70.4
② スペイン	16.7	4.3
③ タイ	12.9	3.3
④ オランダ	12.0	3.1
⑤ トルコ	10.1	2.6

【原油】

	億米ドル	構成比(%)
全 体	306.1	100.0
① 中国	142.5	46.6
② 米国	30.8	10.1
③ インド	22.4	7.3
④ チリ	19.6	6.4
⑤ ポルトガル	16.3	5.3

【糖類】

	億米ドル	構成比(%)
全 体	91.9	100.0
① 中国	14.1	15.4
② アルジェリア	7.8	8.4
③ ナイジェリア	6.0	6.5
④ バングラデシュ	5.8	6.3
⑤ カナダ	4.4	4.8

【石油製品】

	億米ドル	構成比(%)
合 計	134.4	100.0
① 米国	74.4	55.4
② インド	13.5	10.1
③ UAE	7.3	5.4
④ オランダ	6.4	4.7
⑤ スペイン	4.5	3.4

【自動車部分品】

	億米ドル	構成比(%)
合 計	71.4	100.0
① 日本	9.3	13.1
② 中国	8.8	12.3
③ ドイツ	8.5	11.8
④ メキシコ	6.3	8.8
⑤ 米国	5.8	8.1

【医療用品(ワクチン等)】

	億米ドル	構成比(%)
合 計	68.1	100.0
① 米国	23.7	34.9
② 中国	12.9	19.0
③ ベルギー	7.8	11.4
④ スイス	5.3	7.8
⑤ ドイツ	4.1	6.0

【石油ガス等】

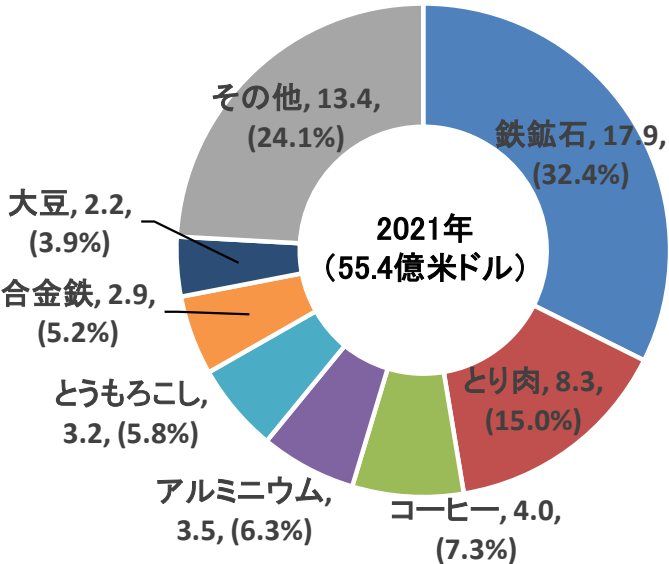
	億米ドル	構成比(%)
合 計	59.3	100.0
① 米国	41.8	70.5
② ボリビア	12.1	20.3
③ アルゼンチン	2.8	4.7
④ トリニダードトバゴ	1.5	2.5
⑤ アンゴラ	0.5	0.8

対日貿易

対日貿易においては、主要輸出品目は資源（鉄鉱石、アルミニウム等）や食品（肉類、コーヒー、トウモロコシ、大豆等）、主要輸入品目は自動車関連が中心となっている。

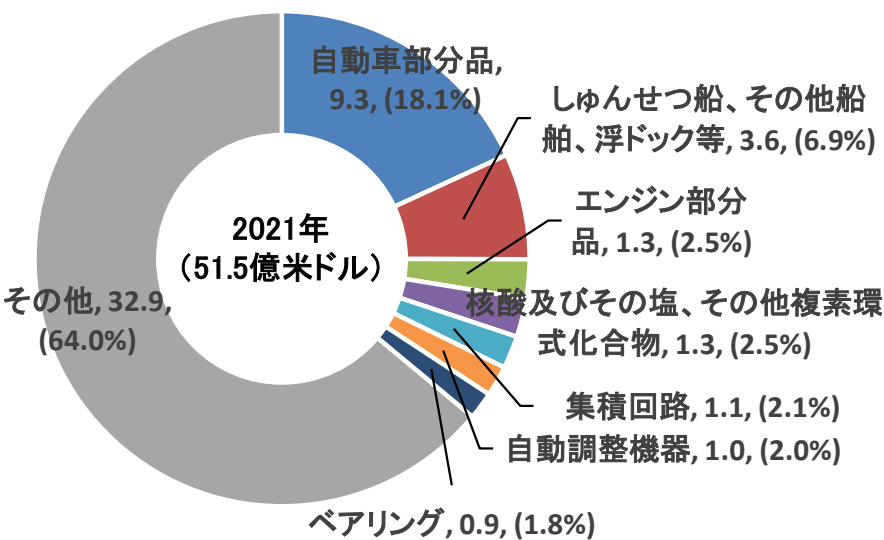
ブラジルの対日本主要輸出品目

数値は億米ドル、括弧内は構成比



ブラジルの対日本主要輸入品目

数値は億米ドル、括弧内は構成比



(出典) 伯経済省

※数値は2022年2月時点の公表値から算出

ブラジルの対日本主要輸出品目の日本側から見たブラジルの構成比(2021年)

【鉄鉱石】			【とり肉】			【コーヒー】			【アルミニウム】		
品目	億円	構成比 (%)	品目	億円	構成比 (%)	品目	億円	構成比 (%)	品目	億円	構成比 (%)
総計	19,656.0	100.0	総計	1,365.9	100.0	総計	1,447.3	100.0	総計	6,836.6	100.0
① オーストラリア	10,854.7	55.2	① <u>ブラジル</u>	889.5	65.1	① <u>ブラジル</u>	446.9	30.9	① ロシア	1,357.5	19.9
② <u>ブラジル</u>	5,592.5	28.5	② タイ	407.9	29.9	② コロンビア	228.8	15.8	② オーストラリア	1,120.3	16.4
③ カナダ	1,385.4	7.0	③ アメリカ合衆国	32.6	2.4	③ ベトナム	200.7	13.9	③ アラブ首長国連邦	1,088.7	15.9
④ 南アフリカ共和国	715.1	3.6	④ ハンガリー	15.9	1.2	④ グアテマラ	101.1	7.0	④ ニュージーランド	425.2	6.2
⑤ アメリカ合衆国	275.9	1.4	⑤ フランス	10.6	0.8	⑤ エチオピア	79.3	5.5	⑤ <u>ブラジル</u>	382.8	5.6

【とうもろこし】			【合金鉄】			【大豆】		
品目	億円	構成比 (%)	品目	億円	構成比 (%)	品目	億円	構成比 (%)
総計	5,199.6	100.0	総計	3,134.2	100.0	総計	2,276.9	100.0
① アメリカ合衆国	3,779.6	72.7	① カザフスタン	657.4	21.0	① アメリカ合衆国	1,702.9	74.8
② <u>ブラジル</u>	738.9	14.2	② 中華人民共和国	453.4	14.5	② <u>ブラジル</u>	320.2	14.1
③ アルゼンチン	416.2	8.0	③ ロシア	396.0	12.6	③ カナダ	226.0	9.9
④ 南アフリカ共和国	242.6	4.7	④ <u>ブラジル</u>	339.6	10.8	④ 中華人民共和国	26.2	1.1
⑤ フランス	8.8	0.2	⑤ 南アフリカ共和国	307.7	9.8	⑤ ロシア	1.5	0.1

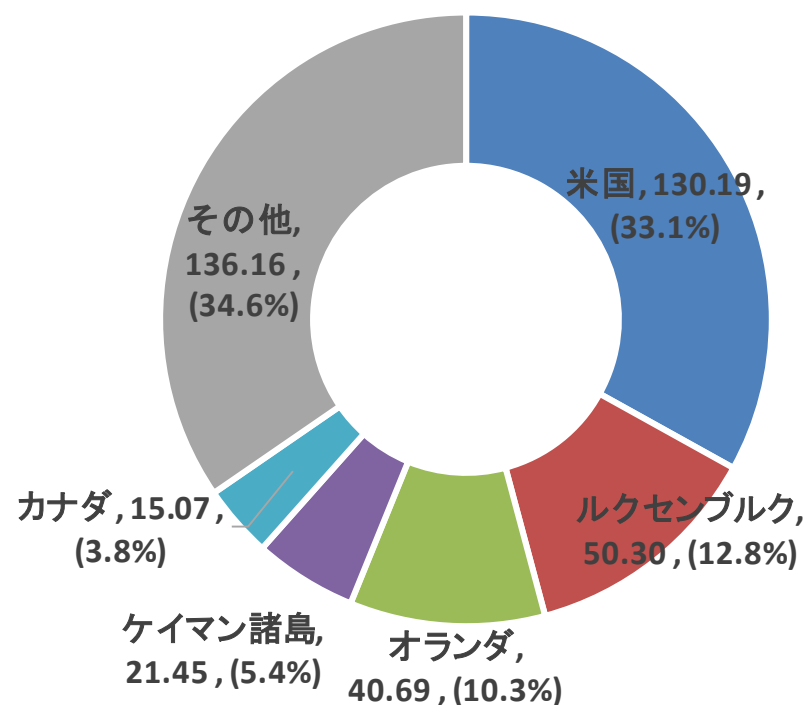
※日伯ともにHS番号4桁の数値。鉄鉱石2601、とうもろこし1005、とり肉0207、コーヒー0901、アルミニウム7601、合金鉄(フェロアロイ)7202、大豆1201

(出典) 財務省(日本)
※数値は2022年1月末時点の公表値から算出

IV. 日伯投資

対ブラジル直接投資(資本参加分)の国別構成比
総額393.86億ドル(2021年)

数値は億米ドル、括弧内は構成比

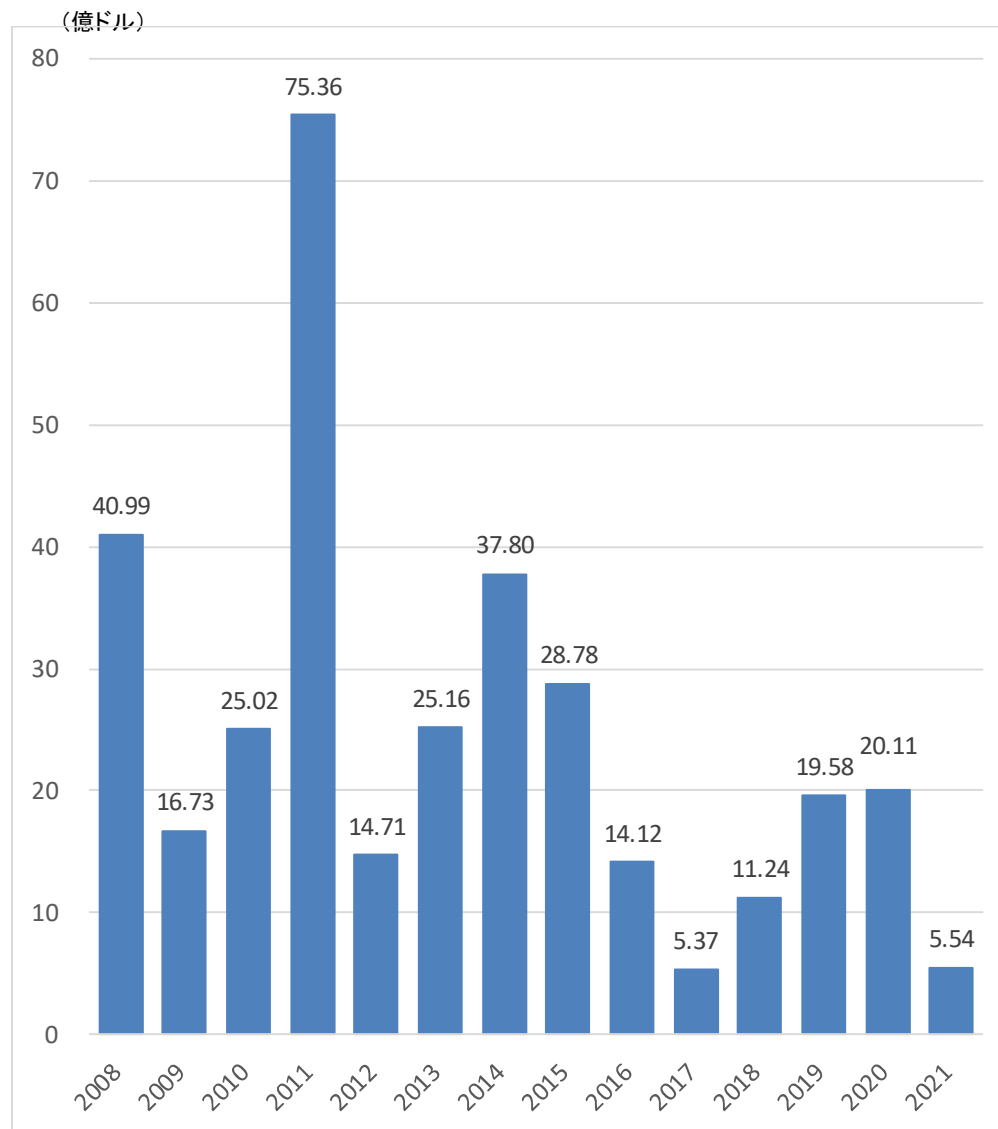


(出典) 伯中央銀行

2021年の日本の直接投資額(資本参加分)は5.54億ドルで構成比は1.41%と、17番目の規模。

※ 中国:2.35億ドル(0.44%)。但し、第三国経由の投資額が含まれていないため、実際よりも少ない数値となっている。

日本の対ブラジル直接投資(資本参加分)の推移



(出典) 伯中央銀行